

平成24年度
全国私立中学高等学校

がんばろう 日本!

第60回 全国私学教育研究集会岩手大会

実施案内

未来を拓く私学教育 一人間力を養い人格の完成を目指す



® わんこきょうだい・そばっち

会期 平成24年10月11日(木)・12日(金)の2日間

会場 〈岩手県盛岡市〉 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

主催 一般財団法人私学研修福祉会 **後援** 岩手県 / 盛岡市 / 日本私立中学高等学校連合会

実施 社団法人岩手県私学協会 / 新潟県・東北6県私立中学高等学校協会協議会

協力 一般財団法人日本私学教育研究所

～平成24年～

一般財団法人日本私学教育研究所は、
第60回全国私学教育研究集会岩手大会の開催を通じて
被災地の私立学校の復興を支援していきます

～全国の私学関係者が力を結集して、想いを一つに、がんばろう東北！～

今年の全国私学教育研究集会は、岩手県・盛岡市で10月11日・12日に開催いたします。

昨年3月11日の東日本大震災により東北地区・岩手県は甚大な被害を受けられました。

しかし、大変困難な状況であるにも拘わらず、「震災からの復興のシンボルにしたい」として、開催地となることを快く引き受けて下さいました。

東北地区・岩手県の私学関係者には心より御礼申し上げます。

全国の私学関係者が今年、東北地区・岩手県の地に立ち、ご自身の目で被災地の経験と現状を体感し、私学関係者の想いを共有することによって、少しでも東北地区・岩手県の私学を側面から支えることができればとの思いです。

各部会のプログラムでは岩手県を始め東北地区各県の私学教育の実践をご紹介する外、特に今年は、研修会後に震災による津波で壊滅的な被害を受けた宮城県南三陸町や昨年6月に世界文化遺産に登録された平泉を視察するオプションツアーも用意しております。

全国の私学関係者が心をも一つにすることで初めて私立学校は未来を拓くことができます。

多くの私学関係者が全国各地から東北地区・岩手県にお運び下さるよう心よりお願い申し上げます。

なお、財団法人日本私学教育研究所は、平成24年4月1日「一般財団法人日本私学教育研究所」に移行しました。これを機に、「私立学校のシンクタンク」として一層皆様のお役に立つよう努力を重ねてまいります。

一般財団法人日本私学教育研究所

理事長 吉田 晋

副理事長兼全国集会総括責任者 實吉幹夫

副理事長 山中幸平

所長 中川武夫

全国集会副総括責任者 鈴木康之

事務局長 鈴木秀一

も く じ

ご案内	1
大会役員等一覧	2
実施概要	3
全体集会	5
1 私学経営部会	8
2 教育課程部会	10
3 法人管理事務運営部会	12
4 進路指導部会	14
5 生徒指導部会	16
6 特色教育部会	18
参加申込みと参加費の納入について	20
会場のご案内	22
教育懇談会・宿泊・オプションツアーのお申込みについてのご案内	23
平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 参加申込書	
平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 教育懇談会および宿泊申込書	
平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 オプションツアー申込書	

ご 案 内

未曾有の大震災発生により、尊い命を失われた皆様の御冥福をお祈り申し上げますとともに、罹災された皆様が、一日も早く安心して暮らせる日が来ることを心より祈願いたします。

第60回全国私学教育研究集会岩手大会は、平成24年10月11日（木）・12日（金）の2日間、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING を会場として開催いたします。

本大会につきましては、既に「開催速報」にて基本日程や会場、設置部会とそのテーマなどをお知らせいたしましたが、全体集会のより詳しい内容と設置部会の具体的概要について改めてご案内いたします。

本大会を実施するに当たり、一般財団法人日本私学教育研究所をはじめ、新潟県・東北6県私立中学高等学校協会協議会メンバーである各県私学関係者の皆様から多大なるご支援を賜りましたことに対し、岩手県関係者一同感謝申し上げます。

今日までわが国の教育における先進的な取り組みを行ってきたのは、私どもの私学教育であります。また、閉塞感の漂う我が国の現状を善導していく人材育成を可能にするのも私ども、私学の教育力ではないかと考えます。そこで、この度の大会テーマを「日本の未来を拓く私学教育～人間力を養い人格の完成を目指す～」といたしました。

それぞれの建学の精神に基づき、私学の役割を再認識し、新しい時代に対応する特色ある教育を積極的に展開するために、共に研修を深めてまいりたいと存じます。

記念講演は、盛岡市在住の作家で、浮世絵研究家としても知られる高橋克彦先生から「和のこころ」を演題としてご講演をいただくことになっております。

また、6つの部会を設置し、それぞれ岩手県内の私立学校の部会運営委員が日本私学教育研究所の専門委員と連携して、大会の準備・運営に当たり岩手県らしさを演出できればと考えております。

会場地の盛岡市は、南部氏が盛岡城を築いて以後、この城下町として発達し、現在でも盛岡の基本的骨格となり、城下町の情緒と風格が「盛岡らしさ」として残っている叙情的な県都です。

全国から多くの先生方のご参加をいただき、この盛岡の地で交流を深められ、今後の私学の飛躍につながる大会となることを祈念し、ご案内申し上げます。

平成24年5月

第60回全国私学教育研究集会岩手大会実行委員会

委員長 千葉 満

(新潟県・東北6県私立中学高等学校協会協議会会長)

実施県会長 小田島 順 造

(社団法人岩手県私学協会会長)

大会役員等一覽

1. 大会役員（順不同）

増田 壽男	（一般財団法人私学研修福祉会 法政大 学）	理事長） 理事長・総長
吉田 晋	（一般財団法人日本私学教育研究所 富士見丘中学高等学校）	理事長） 理事長・校長
實吉 幹夫	（一般財団法人日本私学教育研究所 東京女子学園中学高等学校）	副理事長・全国集会総括責任者） 理事長・校長
山中 幸平	（一般財団法人日本私学教育研究所 学校法人山中学園・如水館中学高等学校）	副理事長） 理事長
中川 武夫	（一般財団法人日本私学教育研究所 淑徳 S C 中等部 高等部）	所長） 顧問
鈴木 康之	（一般財団法人日本私学教育研究所 水戸女子高等学校）	全国集会副総括責任者） 理事長・校長

2. 実行委員（順不同）

委員長 千葉 満	（新潟県・東北6県私立中学高等学校協会協議会 青森県私立中学高等学校長協会 千葉学園高等学校）	会長） 会長 理事長・校長
副委員長 小田島 順造	（社団法人岩手県私学協会 花巻東高等学校）	会長） 校長
委員 松良 千廣	（宮城県私立中学高等学校連合会 常盤木学園高等学校）	会長） 理事長・校長
折原 順悦	（秋田県私立中学高等学校協会 聖霊女子短期大学附属中学高等学校）	会長） 校長
石原 弘 廸	（山形県私立中学高等学校協会 学校法人明正学園・山形明正高等学校）	会長） 理事長
山崎 勲	（福島県私立中学高等学校協会 福島県磐城第一高等学校・磐城緑蔭中学高等学校）	会長） 理事長・校長
藤木 国裕	（新潟県私立中学高等学校協会 日本文理高等学校）	会長） 校長

実施概要

- 1 研究目標 未来を拓く私学教育 一人間力を養い人格の完成を目指す
- 2 会 期 平成24年10月11日(木)・12日(金)の2日間
- 3 会 場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
(岩手県盛岡市盛岡駅前北通2-27 TEL 019-625-1211)
- 4 募集人員 600名
- 5 基本日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
第1日 10月11日 (木)				受 付	開 会 式	※	報 告	全 体 会 記 念 講 演		教 育 懇 談 会
第2日 10月12日 (金)	受 付	開 会 式	部 会	昼 食	部 会			閉 会 式		

※第1日(10月11日)14時00分から14時30分は、岩手県私立学校活動報告を行います。

(注)第2日の部会日程につきましては、部会によっては、若干異なる場合がございます。詳細は各部会実施概要をご覧ください。

6 全体会

岩手県私立学校活動報告

岩手女子高等学校 書道部
詩吟同好会

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 吉 田 晋
一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

記念講演 「和のこころ」

作 家 高 橋 克 彦

7 部 会

- 1 私学経営部会 少子化時代に対応した私学経営のあり方 (180名)
- 2 教育課程部会 新学習指導要領と私学がつくる魅力ある教育課程 (100名)
- 3 法人管理事務運営部会 学校が抱えるリスク ～そのときのために…～ (60名)
- 4 進路指導部会 社会の変化に対応し、一人ひとりに寄り添い夢をかなえる進路指導の実践 (100名)
- 5 生徒指導部会 規範意識の低下にどう対応するか (100名)
- 6 特色教育部会 私学における独自性と公共性の今日的意味を考える (60名)
- 8 教育懇談会 全体集会終了後、ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING 4階 メトロポリタンホールにて行います。
参加会費(8,000円)
※参加をご希望の方は、23ページ「教育懇談会・宿泊・オプションツアーのお申し込みについて」をご覧ください。
- 9 参加費 **15,000円** (教育懇談会費は含みません。)
- 10 参加申込 本案内の20ページを参照いただき、9月18日(火)までに参加申込みをお願いします。
- 11 問 合 先 一般財団法人日本私学教育研究所
「全国私学教育研究集会岩手大会」担当
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8市ヶ谷UNビル6階
TEL 03 (3222) 1621 FAX 03 (3222) 1683
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

全体集会

- 1 日 時 平成24年10月11日（木） 13時00分～17時00分
- 2 会 場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階 メトロポリタンホール東西
- 3 開 会 式 13時00分～13時45分
 - (1) 開会のことば
 - (2) 主催者挨拶
 - (3) 実行委員長挨拶
 - (4) 歓迎のことば
 - (5) 来賓祝辞
 - (6) 次期開催地代表挨拶
 - (7) 閉会のことば

- 4 全 体 会 14時00分～17時00分

岩手県私立学校活動紹介

岩手女子高等学校 書道部

岩手女子高等学校 詩吟同好会

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 吉 田 晋

一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

記念講演 「和のこころ」

作 家

高 橋 克 彦

- 5 運 営 委 員

委 員 長 澤 野 桂 子 (学校法人岩手女子奨学会・岩手女子高等学校 理事長)

副 委 員 長 富 澤 正 一 (盛岡中央高等学校 校長)

委 員 和 田 健 一 郎 (岩手中学高等学校 教頭)

浅 見 剛 文 (岩手女子高等学校 副校長)

藤 村 順 二 (盛岡白百合学園中学高等学校 教頭)

沢 田 金 吾 (江南義塾盛岡高等学校 副校長)

小 林 義 孝 (盛岡大学附属高等学校 教頭)

鎌 田 次 彦 (盛岡スコーレ高等学校 教頭)

牛 崎 隆 (盛岡中央高等学校 教頭)

大 森 松 司 (花巻東高等学校 副校長)

藤 沢 美 穂 (水沢第一高等学校 教頭)

高 橋 等 (専修大学北上高等学校 副校長)

小野寺 啓 一 (一関学院高等学校 教頭)

記念講演



「和のころ」

作 家 高 橋 克 彦

プロフィール

昭和22年岩手県釜石市生まれ。

早稲田大学商学部卒。

昭和58年「写楽殺人事件」で江戸川乱歩賞を受賞しデビュー。

「総門谷」で吉川英治文学新人賞、「北斎殺人事件」で日本推理作家協会賞、

「緋い記憶」で直木賞、「火怨」で吉川英治文学賞を受賞。

「炎立つ」「時宗」はNHK大河ドラマ原作となった。

平成14年NHK放送文化賞と岩手日報文化賞を受賞。

他に「ゴッホ殺人事件」「天を衝く」「だましゑ歌麿」「竜の柩」「星の塔」など
様々なジャンルの作品があり、著作は百数十冊に及ぶ。

平成23年には、ミステリー文学の発展に著しく寄与した功績により、第15回日
本ミステリー文学大賞を受賞した。

浮世絵研究家としても有名。

盛岡市在住。

岩手県私立学校活動紹介

岩手女子高等学校

岩手女子高等学校は、東北で唯一の私立医科大学である岩手医科大学を創設し「岩手の医学の父」と呼ばれた三田俊次郎・てる先生ご夫妻が、大正10年、不來方城址に設立した学校です。新しい時代の要請を受け、普通科に加え、看護師養成5年一貫教育の看護科、介護福祉士を養成する福祉教養科を設置しました。昨年度の国家試験の合格率は、看護科100%、福祉教養科96%と好結果を残しています。校訓「気高く、優しく、凛々しく」を掲げ、一貫して女子教育に専心、昨年創立90周年の記念の年を迎えました。

文化部の活動が盛んで、理事長自らが指導する江戸千家茶道部を初めとして、池坊・小原流華道部、箏曲部、バトントワリング部、23年度に県勢初の東北代表として全国大会に参加した演劇部、など活躍は多彩です。

今回は書道部と詩吟同好会によるステージ、「雨ニモ負ケズ一賢治のふるさと岩手」をご覧頂きたいと思います。

書道部

遡れば、昭和20年代、自ら編集する文芸誌「曠野」をもって、東京で困窮する石川啄木をふるさとに繋いだ歌人小田島孤舟（卓越した書道家でもあった）、その後継者松山華月が永く指導した歴史と伝統を有するクラブです。最近では、少字数書を中心に独自の活動を行っていましたが、昨年東日本大震災に触発され、「絆―震災に負けない」をテーマに盛岡大通りで書道パフォーマンス、その後、盛岡駅前滝の広場でよさこいさんさオープニングパフォーマンスを行い好評を博しました。今年度はいわてデスティネーションキャンペーン平泉中尊寺金色堂「光」、岩手県民住宅祭「復興へのメッセージ」出演など、県民から愛される書道ガールズに成長しています。



詩吟同好会

詩吟同好会は、岩淵承岳先生を指導者にお迎えして活動しています。昨年は福島県会津若松市で行われた全国高校総合文化祭に、岩手県チームの一員として参加し、「イーハトーブの風



・浄土」と題した岩手の吟は、高い評価を得ました。全国高等学校総合文化祭大会には、平成14年度から昨年まで10年連続参加し、岩手県高等学校総合文化祭 吟詠剣詩舞発表会の合吟の部で、最優秀賞7回、独吟の部で、最優秀賞6回の実績があります。また長年の活躍が認められ、昨年岩手県の私学教育表彰を受けました。

今回は、今までで最高の吟になるように、精一杯吟じたいと思います。

1 私学経営部会

わが国が少子高齢化社会を迎えて久しいが、この傾向は今後も続くという現実がある。このような社会情勢の中でも、私学は各校ともその「建学の精神」を地域社会のニーズに合わせて具現化し、経営努力を続けていかなければならない宿命を背負っている。

また、就学支援金制度によって私学に通う生徒の保護者の経済的負担は軽減されたが、その一方で公立高校の授業料無償化による公私間格差は依然として存在し、経済的理由から「私学離れ」が懸念されている地域もある。

各校の「建学の精神」の根幹を損なうことなく、それぞれの学校が魅力ある学校に進化・発展し、生徒はもとより、保護者、地域のニーズに応じていくために、私たちはどのような道を探ればよいのか、「経営」の面から考えてみたい。

- 1 研究目標 少子化時代に対応した私学経営のあり方
- 2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
- 3 募集人員 180名
- 4 日程

時間 月日	9		10		11		12		13		14		15		16		17	
	10月12日	受 付	開 会 式	講 演 I	講 演 II	昼 食	報 告	研 究 発 表 I	研 究 発 表 II	研 究 発 表 III	閉 会 式							

- 5 内容
 - 講演 I 「明日を築く私学教育と学校経営 ― 国の改革動向を見据えて ―」
講師 (東京) 東京女子学園中学高等学校 理事長・校長 **實吉 幹夫**
 - 講演 II 「厳しい時代だからこそ期待される私学教育」
講師 学校法人岩手医科大学 理事長・学長 **小川 彰**
 - 報告 「岩手の私学振興」
講師 岩手県総務部法務学事課 私学・情報公開課長 **鈴木 敦**
 - 研究発表 I 「教育と経営の一致を求めて」
発表者 (青森) 光星学院高等学校 副校長 **橋場 保人**
 - 研究発表 II 「魅力ある学校づくり ―本校のこれまでの取り組みと今後の課題―」
発表者 (福島) 学校法人石川高等学校 教頭 **国分 秀晃**
 - 研究発表 III 「本校のいままでよりこれから」
発表者 (新潟) 帝京長岡高等学校 教頭 **小泉 眞澄**

6 講師プロフィール

小川 彰

1974年岩手医科大学医学部卒。同年東北大学医学部付属脳疾患研究施設脳神経外科に入局。国立仙台病院脳神経外科医長を経て、1988年5月東北大学医学部助教授、1992年岩手医科大学脳神経外科学講座教授。2003年岩手医科大学医学部長、2008年岩手医科大学学長、2012年学校法人岩手医科大学理事長(学長兼務)、現在に至る。主な公職として、2008年に全国医学部長病院長会議会長(任期2年)、一般社団法人日本私立医科大学協会理事、厚生労働省医道審議会医師分科会委員等多数。

實吉 幹夫

1970年学習院大学経済学部卒業。同年長銀不動産(現日本ランディック)株式会社入社。1985年東京女子高等学校社会科教諭に就任。1989年学校法人東京女子学園理事に就任。2000年東京女子学園中学高等学校校長に就任。2003年学校法人東京女子学園理事長に就任、現在に至る(校長兼任)。主な公職として、日本私立学校振興・共済事業団理事、東京都私立学校審議会委員、一般財団法人東京私立中学高等学校協会副会長、公益財団法人東京都私学財団理事、日本私立中学高等学校連合会常任理事、一般財団法人日本私学教育研究所副理事長(私学経営専門委員会委員長)など多数。2007年東京都教育功労者表彰受賞。

7 運営委員

委員長	村井伸吾(岩手中学高等学校 校長)
副委員長	大森松司(花巻東高等学校 副校長)
委員	和田健一郎(岩手中学高等学校 教頭)
	川村國雄(岩手中学高等学校 教務主任)
	伊藤新也(花巻東高等学校 教諭)
	佐々木康明(岩手中学高等学校 教諭)
	木村司(花巻東高等学校 教諭)
	川村康二(岩手中学高等学校 教諭)
	菅原善浩(花巻東高等学校 教諭)

8 専門委員

委員長	實吉幹夫(東京女子学園中学高等学校 理事長・校長)
副委員長	鈴木康之(水戸女子高等学校 理事長・校長)
委員	長塚篤夫(順天中学高等学校 校長)
	木内秀樹(東京成徳大学中学高等学校 校長)
	真城義麿(大谷中学高等学校 前校長)
	新田光之助(筑陽学園中学高等学校 理事長・高校長)
	野原明(文化学園大学杉並中学高等学校 特別顧問・名誉校長)

2 教育課程部会

高等学校新学習指導要領は平成25年度から年次進行での全面実施となる。新学習指導要領のもとで私学の教育理念はどのように実現されるのか。また、建学の精神はどのように教育課程に組み込むのか。そして、私学の独自性はどのように発揮されるべきか。教育課程編成において私学のあり方が問われている。本部会では、先行実施の数学と理科の評価も含め、私学独自の教育実践事例を通してその現状と課題を明らかにし、私学に求められる教育課程について研鑽を深めたい。

1 研究目標 新学習指導要領と私学がつくる魅力ある教育課程

2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

3 募集人員 100名

4 日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10月12日	受付	開 会 式	講 演	報 告	昼 食	研 究 発 表		閉 会 式	

5 内容

講演 「新しい時代の魅力的な学校を創るためのカリキュラムの開発」

講師 早稲田大学教育・総合科学学術院教育学研究科 特任教授 水原 克敏

(前東北大学大学院教育学研究科 教育設計評価講座教授)

報告 「中央情勢報告 ―最近の教育改革の動向および私学団体の活動について―」

報告者 一般財団法人日本私学教育研究所 所長 中川 武夫

研究発表 (順序不同)

テーマ 「多様な生徒に対応した魅力ある新教育課程の編成」

発表者 (宮城) 東北生活文化大学高等学校 教頭 吉田 実

テーマ 「学校の特色を活かす教育課程づくり」

発表者 (山形) 山形学院高等学校 教諭 佐藤 圭一

テーマ 「建学の精神を具現化する新教育課程づくり」

発表者 (福島) 郡山女子大学附属高等学校 教務部長 平 文敏

6 講師プロフィール

水原 克敏

宮城教育大学卒業。1977年に東北大学大学院教育学研究科を単位修得退学、日本学術振興会奨励研究員に採用される。1978年教育学部助手、講師、助教授を経て1994年教育内容講座教授、2000年大学院教育学研究科の教授学習科学講座教授、2008年教育設計評価講座教授。この間、1989年に論文「近代日本教員養成の確立過程」で教育学博士号を取得。1992年に北京大学と北京師範大学で在外研究。学内役職では2度の大学評議員、2006年より総長特任補佐、2007年度より教育学研究科副研究科長。受賞では、2004年東北大学の教養教育「自分」で総長教育賞、2007年東北大学男女共同参画奨励賞。学会活動では日本教師教育学会、日本教育学会、日本教育方法学会の理事及び東北教育学会長と日本カリキュラム学会代表理事を歴任、社会的には学校ボランティアを組織し、日本学術振興会や行政の各種委員を務めている。2012年4月より早稲田大学教育・総合科学学術院教育学研究科特任教授に着任。

7 運営委員

委員長	滝澤 昭弘	(水沢第一高等学校 校長)
副委員長	佐藤 章	(岩手女子高等学校 校長)
委員	浅見 剛文	(岩手女子高等学校 副校長)
	藤沢 美穂	(水沢第一高等学校 教頭)
	藤村 潔子	(岩手女子高等学校 教諭)
	熊谷 忍	(水沢第一高等学校 教諭)
	民部田 里美	(岩手女子高等学校 教諭)
	櫻井 敬	(水沢第一高等学校 教諭)
	千葉 翔	(岩手女子高等学校 教諭)
	小野 明希	(水沢第一高等学校 教諭)

8 専門委員

委員長	清水 哲雄	(学校法人鷗友学園・鷗友学園女子中学高等学校 常務理事)
委員	助川 幸彦	(芝中学高等学校 前校長)
	山本 与志春	(青山学院中等部 部長)
	大多和 聡宏	(開星中学高等学校 理事長・校長)

3 法人管理事務運営部会

学校における危機管理が叫ばれて久しい。学校は常に生徒たちにとって安全で安心の場
でなければならず、日頃からの危機管理の意識と体制作りは最も重要な学校経営課題と
言っている。特に、先の東日本大震災はあらためて防災の面での体制強化を再認識させ
た。目前に迫っている緊急事態。その時、いかに迅速に正しい行動をとれるかどうか。す
べてはいざというその時に試される。当部会では、先の大震災に被災した企業と学校現
場から、あの時どう動いたのか、そしてその後会社を、学校をどのように立て直して言
ったのかについて報告をいただく。3.11が残した貴重な教訓をこの機会に共有したい。

また、昨今はさまざまな要求を学校に寄せる保護者や住民の方々がいる。こうした外
部からの訴えに対して、窓口業務とも言うべき事務方の理解と対応力はますます大事
である。あわせて、クレーム対応を中心にした講演をいただき、学校におけるリスク
マネジメントを研修することとした。

- 1 研究目標 学校が抱えるリスク ―そのときのために…―
- 2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
- 3 募集人員 60名
- 4 日程

月日	9		10	11	12	13	14	15	16	17
	10月12日	受 付	開 会 式	基 調 講 演	講 演 I	昼 食	講 演 II	分 科 会	閉 会 式	

- 5 内容
 - 基調講演 「震災からの復興」
講師 さいとう製菓株式会社 代表取締役社長 齊藤俊明
 - 講演 I 「東日本大震災を経験して～津波襲来から学校再開まで～」
講師 (岩手) 岩手県立花泉高等学校 事務長 鈴木典子
前岩手県立高田高等学校 主任主査
 - 講演 II 「学校のリスクマネジメントと実践対応について」
講師 株式会社日本リスクマネジメント 代表取締役社長 酒井悦嗣

分科会

テーマA 「防災対策」

テーマB 「苦情対応～教員と事務職員の連携」

※ご希望のテーマを選んで、参加申込書の記入欄にご記入ください。

6 講師プロフィール

齊 藤 俊 明

昭和35年岩手県立盛高等学校（現岩手県立大船渡高等学校）卒業。同年齊藤菓子店入店。
昭和59年9月より「さいとう製菓株式会社」、平成5年11月より「株式会社鴎の玉子」代表取締役社長、現在に至る。その他公職として、大船渡商工会議所会頭、岩手県菓子工業組合理事長、岩手県食品衛生協会会長等多数。

酒 井 悦 嗣

株式会社日本リスクマネジメント代表取締役社長。

1973年 AIU 保険会社入社、1993年ジェイアイ傷害火災保険株式会社リスクソリューションセンター担当部長、2010年同社定年退職。長年保険会社における業務として学校法人の賠償責任保険、海外旅行保険、事故対策費用保険を始め、個人情報漏洩保険、専門事業者賠償責任保険等の損害調査・事故対応にあたり、現場から先生方を取り巻く環境の変化をみつめてきた。現在、学校法人白百合学園評議員、学校法人函嶺白百合学園監事、跡見学園女子大学講師、日本渡航医学会評議員、日本国際観光学会々員、海外医療支援協会理事・事務局長を兼職

7 運営委員

委員 長	菅 生 瑛 子（一関修紅高等学校 校長）
副委員 長	荻 原 禮 子（盛岡白百合学園中学高等学校 校長）
委 員	藤 村 順 二（盛岡白百合学園中学高等学校 教頭）
	安 倍 富士男（盛岡白百合学園中学高等学校 教諭）
	岩 淵 喜一郎（一関修紅高等学校 事務長）
	高 橋 千 明（盛岡白百合学園中学高等学校 教諭）
	伊 藤 英 輝（一関修紅高等学校 教諭）
	遠 山 恵 美（盛岡白百合学園中学高等学校 教諭）
	小 岩 広 明（一関修紅高等学校 主任）

8 専門委員

委員 長	工 藤 誠 一（聖光学院中学高等学校 理事長・校長）
委 員	森 本 純 生（高崎商科大学附属高等学校 理事長・校長）
	正 村 幸 雄（学校法人鹿児島学園・龍桜高等学校 理事長）
	富 本 道 宣（富本教育研究所 所長）

4 進路指導部会

今日、世界と日本の経済・社会の環境は大きく変化し、日本の社会と雇用をめぐる情勢は非常に厳しい状況がある。こうした中で私たちは、多様な学力・多様な目的意識を持つ生徒を抱え、就職指導から進学指導まで、生徒の夢実現のために、広範囲にわたる進路指導の取り組みをおこなっている。

本部会では、生徒一人ひとりに寄り添い、進路目標実現に取り組んでいる先進的な実践を交流・研究しあうとともに、基調講演を受けて、今後の進路指導の在り方などについて考えていきたい。

- 1 研究目標 社会の変化に対応し、一人ひとりに寄り添い夢をかなえる進路指導の実践
- 2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
- 3 募集人員 100名

4 日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10月12日	受付	開会式	講演	研究発表 I	昼食	研究発表 II	研究発表 III	閉会式	

- 5 内容
講演 「大学教育の現状と課題
ーキャリア・パスの視点から高大接続・高大連携を考えるー」
講師 岩手県立大学総合政策学部 教授 齋藤俊明

研究発表 I 「本校の進路指導の取り組みについて」

発表者 (秋田) 明桜高等学校 教諭 佐々木俊作

研究発表 II 「進路実現のための工夫 ～偏差値48から国立大学へ～」

発表者 (宮城) 東北高等学校 教頭 那須祐二

研究発表 III 「四年制大学への進学に重点をおいた進路指導について」

発表者 (福島) いわき秀英高等学校 教諭 赤澤豊

6 講師プロフィール

齋藤俊明

1952年、青森県平賀町（現平川市）生まれ。中央大学大学院法学研究科政治学専攻博士前期課程修了、後期課程中退。東海大学文明研究所、中央大学理工学部、中央大学法学部非常勤講師を経て、1998年4月から岩手県立大学総合政策学部助教授、2002年4月から同大学同学部教授・同大学大学院総合政策研究科教授。2012年4月より岩手県立大学教育研究支援本部長に就任。現在、盛岡市自治体経営推進会議他各種委員に就任。著書に「自治体改革6 職員・組織改革」（共著・ぎょうせい・2004年）、「現代政治の思想と運動」（共著・中央大学社会科学研究所・2006年）、「公共空間の政治学」（共著・中央大学社会科学研究所・2009年）等多数。

7 運営委員

委員長	及川和夫	（専修大学北上高等学校 校長）
副委員長	赤坂昌吉	（盛岡大学附属高等学校 校長）
委員	小山浩史	（盛岡大学附属高等学校 副校長）
	高橋等	（専修大学北上高等学校 副校長）
	遠藤一也	（専修大学北上高等学校 教頭）
	辺明進	（盛岡大学附属高等学校 教諭）
	及川広樹	（専修大学北上高等学校 教諭）
	吉清水克博	（盛岡大学附属高等学校 教諭）
	藤原悟	（専修大学北上高等学校 教諭）
	佐々木智乃	（盛岡大学附属高等学校 教諭）

5 生徒指導部会

今日、我が国は物質的に豊かで便利な社会に埋没し、満ち足りた生活を享受しているかに見える。

しかし、大人の社会規範の揺れ、義務と責任を疎かにし、自由と利己主義をはき違える風潮、誠実さやまじめさの軽視など、社会全体のモラルの低下は、高校生の規範意識の醸成に少なからず影響を与えている。

このような状況から、生徒は社会や集団における協調関係が実感できず、自律的な行動や主体性に乏しく、自己中心的な価値観により社会性が希薄化している。このことが、生徒指導上の様々な問題を生み出す要因ともなっている。

そこで本部会は、調和のとれた統合的な人格形成のための生徒指導の在り方として、規範意識を育む実践的な教育活動を研究の狙いとするものである。

- 1 研究目標 規範意識の低下にどう対応するか
- 2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
- 3 募集人員 100名
- 4 日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10月12日	受付	開 会 式	講 演 I	研 究 発 表 I	昼 食	講 演 II	研 究 発 表 II	閉 会 式	

- 5 内 容
 - 講演 I 「楽しむ力」
講師 東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科 教授 田中 範 男
 - 講演 II 「岩手県教育委員会の取り組み」
講師 岩手県教育委員会学校教育室 首席指導主事兼生徒指導課長 田村 忠
 - 研究発表 I 「本校のチケット制指導について」
発表者 (青森) 東 奥 学 園 高 等 学 校 生徒指導部長 寺 沢 政 夫
 - 研究発表 II 「本校の容儀・遅刻指導について」
発表者 (宮城) 東 北 学 院 中 学 高 等 学 校 教 諭 竹 中 達 哉

6 講師プロフィール

田 中 範 男

東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科教授。(株)ボブ田中事務所代表取締役。広告会社を経て独立し、現在もクリエイティブディレクターとして多くの広告や商品開発、CI 開発などの企画製作に携わる。また、東北を中心とした複数の産学協同プロジェクトを推進している。専門領域は、広告、アイデアマネジメント、コミュニケーションデザイン。2006年カンヌ国際広告祭日本代表審査員、2007年アジア太平洋国際広告祭日本代表審査員。著書に「あっ、ひらめいた！」(実務教育出版、2010年)、「広告のことが面白いほどわかる本」(中経出版、2010年) など (ボブ田中のペンネームで執筆)。

田 村 忠

岩手県生まれ。日本体育大学卒。1982年岩手県内中学校教諭に就任。1991年より岩手県教育委員会にて社会教育主事、指導主事兼保健体育主事、主任指導主事兼主任保健体育主事を務める。2008年盛岡市立見前中学校副校長に就任。2010年より岩手県教育委員会にて主任指導主事兼生徒指導担当課長等を経て、2012年より首席指導主事兼生徒指導課長。2000年から2002年の盛岡市立下橋中学校在任当時、「岩手県中学校文化連盟」の設立に尽力し、初代事務局局長となる。2011年8月には盛岡市において「全国中学校総合文化祭」が開催され、東日本大震災津波からの復興に向けて、全国の中学生在が躍動した。

7 運営委員

委員長	小野寺 佳代子 (一関学院高等学校 校長)
副委員長	横 田 禮 子 (盛岡スコーレ高等学校 校長)
委員	鎌 田 次 郎 (盛岡スコーレ高等学校 教頭)
	小野寺 啓 一 (一関学院高等学校 教頭)
	牧 野 芳 浩 (盛岡スコーレ高等学校 教諭)
	阿 部 泰 存 (一関学院高等学校 教諭)
	島 真 弓 (盛岡スコーレ高等学校 教諭)
	藤 田 一 彦 (一関学院高等学校 教諭)
	伊 藤 寛 泰 (盛岡スコーレ高等学校 教諭)
	立 花 孝 之 (一関学院高等学校 教諭)

6 特色教育部会

私立学校はいうまでもなく、独自性と公共性の二面性を基本としている。今日、子供たちを取り巻く社会状況は、多くは創立当時と大きく変化している。私学が大切にしている独自性と公共性を今日的に伝統の中に強く生かしていくため、その意味をさぐる。

1 研究目標 私学における独自性と公共性の今日的意味を考える

2 会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

3 募集人員 60名

4 日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
10月12日	受 付	開 会 式	講 演 I	講 演 II	昼 食	研 究 発 表 I	研 究 発 表 II	研 究 発 表 III	閉 会 式	

講演 I 「これからの日本・これからの教育」

講師 (東京) 渋谷教育学園渋谷中学高等学校 理事長・校長 田村哲夫

講演 II 「『子どもと向き合い、豊かな人間を育むことに心を砕く』という

教育の原理に立ち、『普通の教育』に励むことこそ大きな特色」

講師 昭和女子大学総合教育センター 教授 小池俊夫

研究発表 I 「本校のキャリア教育～キャリアサポートタイム実施までの道のり～」

発表者 (山形) 山形電波工業高等学校 教諭 長岡裕二

研究発表 II 「普通科における課題研究の取り組み」

発表者 (新潟) 中越高等学校 教諭 竹内拓

研究発表 III 「Think Globally, Act Locally.

世界的視野をもち行動できる生徒の育成をめざして」

発表者 (岩手) 盛岡中央高等学校 教諭 糸井真一

6 講師プロフィール

田村哲夫

1936年東京渋谷に出生。58年東京大学法学部卒業後、住友銀行を経て学校法人渋谷教育学園理事、70年渋谷教育学園理事長に就任。83年渋谷教育学園幕張中学高等学校、96年渋谷教育学園渋谷中学高等学校を創設、校長に就任。文部科学省中央教育審議会委員など各種審議会委員、日本私立中学高等学校連合会会長、財団法人日本私学教育研究所理事長を歴任。現在、学校法人渋谷教育学園理事長、学校法人青葉学園・東京医療保健大学・大学院理事長、文部科学省第6期中央教育審議会委員、日本ユネスコ国内委員会会長、公益財団法人アジア・ユネスコ文化センター理事長、政策研究大学院大学客員教授、同志社大学客員教授。著書に「心の習慣」(東京書籍・1998年)、翻訳に「アメリカの反知性主義」(Richard Hofstadter 著 田村哲夫翻訳・みすず書房・2003年)。

小池俊夫

1949年東京都に生まれる。1972年東京学芸大学教育学部卒業。聖心女子学院初・中・高等科教諭、四国学院大学文学部助教授、財団法人日本私学教育研究所研究部長を経て、現在は昭和女子大学総合教育センター教授で教職課程主任。成蹊大学文学部で非常勤講師。教育学・私学教育論。日本カリキュラム学会、日本教育方法学会、日本社会科教育学会・日本教師教育学会等の会員。主著書は「『生活科』を創る」(共著・学芸図書・1989年)、「モテる子モテない子」(評論社・1994年)、「子どもの犯罪と刑罰」(明治図書・1998年)、「新版 教職論 —『よい教師』への扉を開く」(共編著・学文社・2010年)、「教育実習ハンドブック [改定版]」(共著・学文社・2011年)など。

7 運営委員

委員長	三浦五郎	(江南義塾盛岡高等学校 理事長・校長)
副委員長	牛崎隆	(盛岡中央高等学校 副校長)
委員	沢田金吾	(江南義塾盛岡高等学校 副校長)
	糸井眞一	(盛岡中央高等学校 教諭)
	田中眞理	(江南義塾盛岡高等学校 教諭)
	内藤修	(江南義塾盛岡高等学校 教諭)
	菊池登志也	(江南義塾盛岡高等学校 教諭)
	佐々木恵	(盛岡中央高等学校 教諭)
	村上成也	(盛岡中央高等学校 常勤講師)
	畠山慎太郎	(盛岡中央高等学校 常勤講師)

参加申込みと参加費の納入について

1 参加申込みについて

(1)大会参加者は、別紙「平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 参加申込書」に必要事項を記入し、下記送付先にお送り下さい。参加申込み者数が6人以上の場合は用紙をコピーのうえ、No.を訂正してご使用ください。その際、申込用紙右下の欄にもNo.を記載してください。(右図参照)

なお、会場スペースに限りがありますので、部会の申込み受付は先着順とし、定員に達した場合、締め切らせていただくことがあります。

	ひがしいわ もりつく	
例	東 岩 盛 次 <small>第1希望も学校名、第2希望も入会希望の団体名を記入してください。</small>	第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加
士 6		第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加
士 7		第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加
士 8		第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加
士 9		第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加
士 10		第2希望 ①私学部会 ②私学部会 ③個人希望部会 → <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B ④第 2 希望 ⑤第 2 希望 ⑥第 2 希望 ⑦第 2 希望のみ参加

※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが本用紙を2枚目以降の紙を6、7、…のように訂正してください。No. 2 に入して下さい

- (2)参加内容につきましては下記のことにご記入下さい。
- ① 2日間のご参加を原則としておりますが、やむを得ず全体集会のみに参加する場合は、「全体集会のみの参加」欄に○印を記入して下さい。(参加費は変わりません。)
 - ②部会について第2希望がある場合、申込書の第2希望欄に○印を記入して下さい。
- ※部会によっては、会場の収容人数の都合により、募集定員を超えた場合に締め切らせていただく場合がございます。特に締め切り日の1ヶ月前以降にお申し込みをされる方は、第2希望欄もご記入ください。

■ 参加申込書送付及びお問合せ先

一般財団法人 日本私学教育研究所

「第60回 全国私学教育研究集会岩手大会 事務局」

(担当：田淵・福島)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

電話 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

(郵送あるいはFAXでお申込み下さい。)

申込み締切日 9月18日(火)(必着)

- (3) 教育懇談会・宿泊・オプションツアー（参加費等は別料金）のお申し込みは、p. 23～24「教育懇談会・宿泊・オプションツアーのお申し込みについてのご案内」をお読みいただき、別紙「教育懇談会および宿泊申込書」「オプションツアー申込書」にご記入のうえ、**JTB法人東京教育第一事業部**宛にFAXにて、平成24年9月4日(火)までにお申し込みください。

2 参加費の納入について

- (1) 参加費は、お一人 **15,000 円**です。(参加費には10月12日の昼食費が含まれます。)
- (2) 申込み受付後2週間以内に「関係書類送付者」の方に参加者全員分の参加確認証と併せて請求書・払込票をお送りいたします。受付内容と費用をご確認の上、ご送金下さい。払込票は指定のコンビニエンスストアでお支払いいただけます。(振込み手数料は無料です。)

3 参加申込後の変更・キャンセルについて

- (1) 大会への参加申込み後の変更・キャンセルについては、必ずFAXにて日本私学教育研究所へご連絡ください。(FAX送信後、確認の電話をお願いいたします。)
- (2) 申込み後の部会の変更は、参加確認証がお手元に届いてから、2週間以内に次ページの連絡先にご連絡ください。ただし9月28日(金)午後3時00分以降の部会の変更は、事務手続きの都合上お断りさせていただきますので、ご了承ください。
- (3) 参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取り扱いますのでご了承ください。

①10月5日(金)午後3時までにご連絡をいただいた場合

お振り込みいただいた参加会費は研修会終了後1ヶ月以内にご返金いたします。ただし、事務手数料として1,000円を申し受けますのでご了承ください。

②10月5日(金)午後3時以降にご連絡をいただいた場合。または無断でご欠席の場合

いったん納入された参加費の返金はいたしかねます。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。なお、参加費のお振り込みがされていない場合でも、キャンセル料を全額申し受けますのでご注意ください。

4 個人情報の取り扱いについて

当研究所では、参加者の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取り扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および大会参加のために必要な書類の送付、参加者名簿の作成、当研究所の研修会開催等情報の送付、また何らかの理由で大会の参加者に連絡する必要が生じた場合にのみ利用いたします。

会場のご案内



車の場合 : 東北自動車道・盛岡ICより車で約10分
電車の場合 : JR盛岡駅北改札口より徒歩で約3分
飛行機の場合 : 花巻空港より車で約40分

●お車でご来場の方へ

駐車場はホテルメトロポリタン盛岡「NEW WING」1階 あるいは、「本館」駐車場（ショッピングセンター兼用）をご利用ください。（有料※）
なお、収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※駐車場料金 2時間まで無料 1時間300円

ホテルメトロポリタン宿泊の場合 1泊につき600円

教育懇談会・宿泊・オプションツアーの お申し込みについてのご案内

この度は、「平成24年度第60回全国私学教育研究会岩手大会」が盛岡市にて開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

開催に際し、ご参加の皆様の教育懇談会および宿泊のお世話をJTB法人東京教育第一事業部にてお取り扱いをさせていただくことになりました。

今大会の成功を祈念し、精一杯大会の運営業務のお手伝いをさせていただくことをお約束するとともに、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

教育懇談会

【1】教育懇談会のお申し込みについて

- ・初日（10月11日）の全体集会終了後、下記のとおり、教育懇談会を行います。
- ・参加をご希望の方は、平成24年9月4日（火）までに、**JTB法人東京教育第一事業部**へお申し込みください。

日 時：10月11日（木）午後5時40分～午後7時30分
会 場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階「メトロポリタンホール」
参加会費：8,000円
募集定員：250名
(定員を超えた場合は、会場の都合により、期日前でも締め切らせていただきます。)

【2】お申し込み方法について

- ①教育懇談会のお申し込みは、「教育懇談会および宿泊申込書」に必要事項をご記入の上、JTB法人東京教育第一事業部へFAX（03-5909-8040）にて、**平成24年9月4日（火）までに**、お申し込みください。
 - ②お申込確認後、10月1日（月）に「教育懇談会参加確認書」・「請求書」をお送りします。
- ※お申し込みのFAXを受領後、JTBからのご連絡は、定員を超えた場合の参加の受付をお断りの連絡以外はいたしませんので予めご承知おきください。
※個人情報に関しては、教育懇談会関連の情報以外の利用は一切いたしません。

【3】お支払い方法について

- ①教育懇談会参加確認証・請求書が届き次第、お振込にてお支払いください（振込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます）。
- ②教育懇談会当日の参加費の支払いはできません。

【4】変更・取消しについて

教育懇談会の参加を取り消す場合は、必ず、FAX（03-5909-8040）にてご連絡をお願いいたします。大会に不参加（取消し）の場合でも、教育懇談会の参加の取消しの手続きは、JTB法人東京教育第一事業部までお願いします。

※注意 10月5日（金）15時00分以降に不参加の連絡があった場合、一旦納入された参加費は返金できません。また、このときまでに参加費の振り込みがされていない場合も、100%のキャンセル料を申し受けます。大会終了後に改めてご請求させていただくこととなりますので、ご了承ください。

【5】お申し込み・お問い合わせ先

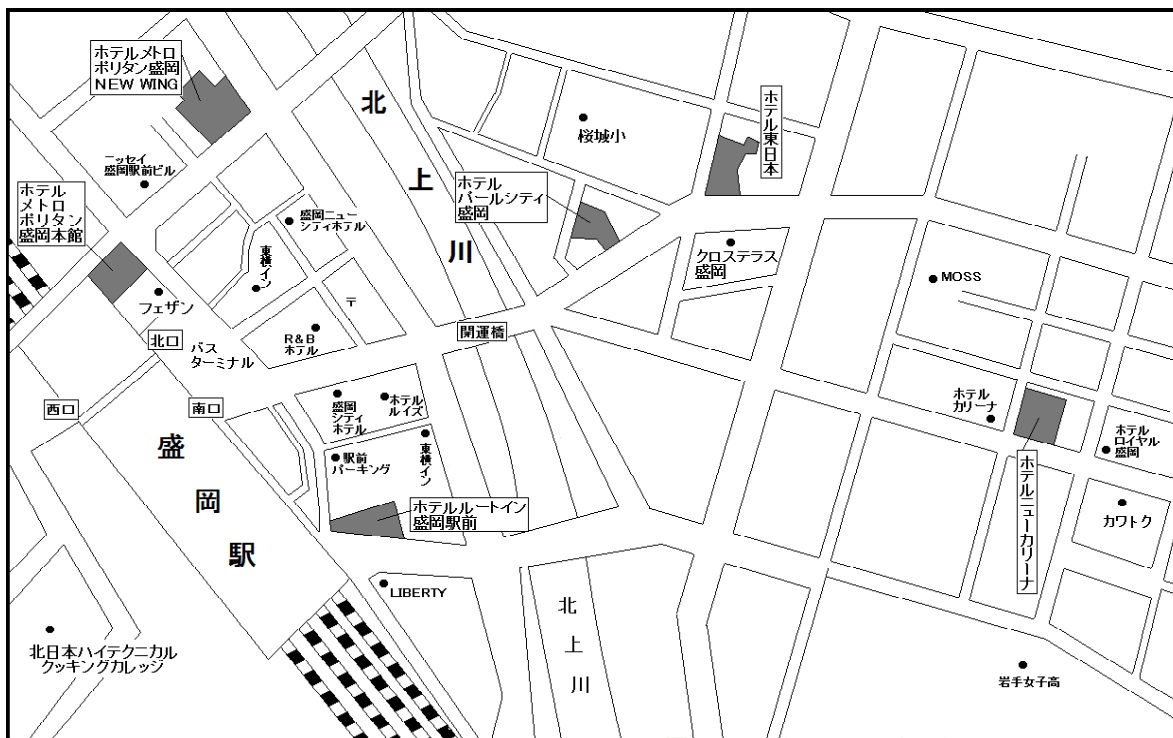
JTB法人東京教育第一事業部 担当：営業第4課 辻岡・吉澤・渡辺
〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー26階
Tel：03-5909-8034 / Fax：03-5909-8040

宿 泊

【1】 宿泊のお申し込みについて

- ① 下表の宿泊代金は一泊朝食付き税・サービス料込みの料金です。シングル・ツインともお一人様の料金です。ツインルームをお二人様でご利用の場合の料金は、JTB法人東京教育第一事業部までお問い合わせください。
- ② それぞれの宿泊箇所のお部屋数には限りがございますので、定員を超えた場合には先着順とさせていただきます。
- ③ ご希望ホテルが満室の際は、代案ホテルをご提示させていただきます。あらかじめ申込書には第2希望までのご記入をお願いいたします。また、予約が集中した際はご希望に添えない場合もあります。その際は代案をご提示いたしますので予めご承知おきください。

利用ホテル名	部屋タイプ	料金	申込記号
ホテルメトロポリタン盛岡本館	シングル	9,400円	A-1
	デラックスシングル	10,400円	A-2
	ツイン(1名利用)	14,100円	A-3
	ツイン(2名利用)	9,200円	A-4
ホテル東日本	シングル	9,000円	B
ホテルニューカーリーナ	シングル	7,950円	C
ホテルルートイン盛岡駅前	シングル	7,200円	D
ホテルパールシティ盛岡	シングル	6,480円	E



【2】お申し込み方法について

- ①宿泊のお申込は、「教育懇談会・宿泊申込書」に希望事項をご記入の上、FAX（03-5909-8040）にて、JTB法人東京教育第一事業部へ平成24年9月4日（火）までにお申し込みください。
- ※平成24年9月5日以降にお申し込みの場合は、JTB法人東京教育第一事業部（03-5909-8034）までお問い合わせください。
- ②宿泊お申込内容確認後、10月1日（月）に「予約確認書」・「請求書」を送付いたします。
- ※お申し込みのFAXを受領後、ご希望に添えない場合に限り、JTBからご連絡いたします。
- ③「請求書・予約確認書」の発送先が申し込み書記載の宛先と異なる場合には、あらかじめ JTB 法人東京教育第一事業部（03-5909-8034）までご連絡ください。
- ※個人情報に関しては、当大会宿泊関連の情報以外の利用は一切いたしません。

【3】お支払い方法について

- ①予約確認書・請求書が届き次第、お振込にてお支払いください（振込み手数料はご負担くださいませうようお願い申し上げます）。
- ②宿泊代金をホテルで直接精算することはできません。

【4】変更・取消しについて

- ①必ずFAX（03-5909-8040）にてご連絡をお願いいたします。
- ②取消料金は下記をご参照ください。

宿 泊	取消日	7日～3日前	2日～前日	当 日	無 連 絡
	取消料	30%	50%	100%	100%

【5】お申し込み・お問い合わせ先

JTB法人東京教育第一事業部 担当：営業第4課 辻岡・吉澤・渡辺
〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー26階
Tel：03-5909-8034/Fax：03-5909-8040

オプションツアー

【1】オプションツアーのご案内

東日本大震災で被害が甚大であった東北地方の復興を側面から支援するため、教育的要素の濃い視察として、新学習指導要領にも盛り込まれているいわゆる「持続発展教育」の一環で、一つは環境学習や防災学習の観点から被災地の南三陸町を視察するコースと、もう一つは世界遺産など地域の文化財に関する学習の観点から平泉を視察する2コースのオプションツアーをご用意いたしました。

参加をご希望される場合には、下記2コースの中からお選びいただき、オプションツアー専用の申込用紙にご記入のうえ、JTB法人東京第一事業部までお申し込み願います。

なお、旅行の条件については下記記載の通りですが、参加の人数によってお部屋条件や、お食事スタイル、行程を変更する可能性がございますのであらかじめご了承ください。また、お申込受付は先着順になります。予約多数の場合は他のホテル又は条件のご案内をさせて頂く場合がございます。

被災地 南三陸町視察コース

日次	月日	行程案	食事
1	10/12 (金)	大会終了(16:00) 盛岡メトロポリタンホテル NEW WING(16:30)>>>(17:30)花巻温泉 ～18:30 夕食前の入浴タイムです。 18:30～ 夕食(形式は参加人数により決定) ※飲み物代は各自払いとなります。	夜：○
2	10/13 (土)	ホテル(9:00)>>>休憩1回>>>(11:30)南三陸ホテル観洋(お手洗い) 南三陸ホテル観洋(11:40)>>>(12:00)南三陸町被災地視察 南三陸町被災地視察(12:45)>>>(12:50)南三陸ホテル観洋(昼食・講話) 南三陸ホテル観洋(15:00)>>>(17:50)仙台駅経由仙台空港にて解散 ① ホテルの方と一緒に被災地視察 ② 昼食後、震災時から現在に至るまでの講話(1時間)	朝：○ 昼：○

世界遺産 平泉視察コース

日次	月日	行程案	食事
1	10/12 (金)	大会終了(16:00) 盛岡メトロポリタンホテル NEW WING(16:30)>>>(17:30)花巻温泉 ～18:30 夕食前の入浴タイムです。 18:30～ 夕食(形式は参加人数により決定) ※飲み物代は各自払いとなります。	夜：○
2	10/13 (土)	ホテル(8:30)>>>(9:30)毛越寺(10:20)>>>(10:35)中尊寺 中尊寺(11:40)>>>(12:00)一ノ関駅(12:05)>>>(13:10頃)花巻空港 ※一ノ関駅、もしくは花巻空港にて解散 ※JR、航空手配については各自でお願い致します。	朝：○ 昼：×

●お願い／このご旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間が変更になる場合がございますので、お手数ですが現地でお手配時間をご確認下さい。

① 基本旅行代金

前頁の2コースからご希望のコースを選び、申込書の所定欄に、「南三陸町コース」をご希望の場合は「南三陸町」、「平泉コース」をご希望の場合は「平泉」に○印をつけてください。

南三陸町コース お1人様27,300円 平泉コース お1人様26,300円

② 宿泊ホテルについて

下記のAからFからご希望の宿泊タイプをお選びいただき、申込書の所定欄の記号に○印をつけてください。

※A、B、C、Dをお選び頂いた場合は、申込書の備考欄に同室を希望する方の氏名をご記入ください。(Aを選ばれた方は、同室を希望する方がいらっしゃる場合にご記入ください。)

花巻温泉 ホテル千秋閣

A：和室4～5名利用 (他のご参加者と相部屋) —基本コース—

B：和室3名利用 (3名のグループでの利用)

※お一人につき料金が基本料金に2,100円追加になります。

C：和室2名利用 (2名のグループでの利用)

※お一人につき料金が基本料金に4,200円追加になります。

D：洋室ツイン2名利用 (2名のグループでの利用)

※お一人につき料金が基本料金に4,200円追加になります。

E：洋室ツイン1名利用

※お一人につき料金が基本料金に6,300円追加になります。

F：洋室シングルルーム利用 ※基本コースと同額

※ 旅行代金に含まれるもの

- ・ 日程表に記載されている移動交通費 (貸切バス利用)
- ・ 宿泊代金 (1泊2食付)
- ・ 日程表に記載のある観光入場料 (Aコースのみ)
- ・ 日程表に記載のある昼食費用 (Bコースのみ)
- ・ 日程表に記載のあるガイド費用および講話用心付け (Bコースのみ)
- ・ 添乗員同行費用
- ・ 旅行傷害保険料

※ 旅行代金に含まれないもの

- ・ 解散場所からの交通費
- ・ お食事の際の追加、飲み物費用
- ・ 個人的性格の諸費用 (電話代、クリーニング代など)

☆その他注意事項

1. 最少催行人員30名
2. 洋室プランについては、客室数に特に限りがありますのでご注意ください。先着順となります
3. 同室希望の方が2名以下の場合(Aコース希望の場合には3名以下の場合)には他の方と同部屋となります。

【2】 オプショナルツアーのお申し込みについて

参加をご希望の方は、平成24年9月4日(火)までに、**JTB法人東京教育第一事業部** へお申し込みください。

【3】 お申し込み方法について

- ① オプショナルツアーへのお申し込みは、「教育懇談会・宿泊・オプショナルツアー申込書」に希望事項をご記入の上、FAX (03-5909-8040) にて、JTB法人東京教育第一事業部へ平成24年9月4日(火)までにお申し込みください。
- ② 宿泊お申込内容確認後、10月1日(月)に「予約確認書」・「請求書」を発送いたします。
※お申し込みのFAXを受領後、ご希望に添えない場合に限り、JTBからご連絡いたします。
※個人情報に関しては、当大会宿泊関連の情報以外の利用は一切いたしません。

【4】 お支払い方法について

- ① 予約確認書・請求書が届き次第、お振込にてお支払いください（振込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます）。
- ② 旅行代金を現地で直接精算することはできません。

【5】 変更・取消しについて

- ① 必ずFAX (03-5909-8040) にてご連絡をお願いいたします。
- ② 取消料金は下記をご参照ください。

宿	取消日	20日～8日前	7日～2日前	前 日	当日(出発前)	無連絡
泊	取消料	20%	30%	40%	50%	100%

【6】 お申し込み・お問い合わせ先

J T B 法人東京教育第一事業部 担 当 ： 営業第4課 辻岡・吉澤・渡辺
〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー26階
Tel : 03-5909-8034 / Fax : 03-5909-8040

平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 参加申込書

申込み締切日：9月18日（火）

※教育懇談会は、次頁の「教育懇談会および宿泊申込書」にてお申し込みください。

**申込書
送付・
送信先**

一般財団法人日本私学教育研究所「第60回全国私学教育研究集会岩手大会事務局」宛 Tel.03-3222-1621
 FAX：03-3222-1683
 郵 送：〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

平成24年 ____ 月 ____ 日

都道府県名		学 校 名	
学校所在地	〒 _____ （郵便番号は必ずご記入ください）		
	TEL		FAX
関係書類送付先	所属・職名	氏 名	

◆すべての参加者の参加確認証および参加費の請求書・払込票は一括して「関係書類送付先」宛にお送りいたします。
 （原則として、学校所在地欄に記載された住所にお送りいたします。）

日私 教研 記入 欄	No.	ふりがな 氏 名	(職 名) 性 別	参加希望 部 会				
	例	ひがしいわ もりつぐ 東 岩 盛 次 <small>第1希望私学経営、第2希望法人管理事務運営会参加の場合</small>	(校 長) 男・女	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 8px;"> ※希望する部会を第1・2希望をそれぞれ <input type="checkbox"/> で囲んでください。 会場の収容人数等により第2希望になる場合がございますのでご了承ください。 ※法人管理事務運営部会に参加をご希望の場合は、参加を希望する分科会（A：防災対策 B：苦情対応）を <input type="checkbox"/> で囲んでください。 </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input checked="" type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input checked="" type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input checked="" type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							
	1		() 男・女	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							
	2		() 男・女	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							
	3		() 男・女	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							
	4		() 男・女	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							
	5		() 男・女	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1希望</td> <td style="text-align: center;">第2希望</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> <td> <input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・<input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加 </td> </tr> </table>	第1希望	第2希望	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加
第1希望	第2希望							
<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加	<input type="checkbox"/> 1私学経営 <input type="checkbox"/> 2教育課程 <input type="checkbox"/> 3法人管理事務運営 → <input type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 4進路指導 <input type="checkbox"/> 5生徒指導 <input type="checkbox"/> 6特色教育 <input type="checkbox"/> 7全体集会のみ参加							

※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが本用紙をコピーしてご使用下さい。なお、その際、上欄の学校名を各々に記載し、2枚目以降のNo.を6、7、…、のように訂正してください。また、右欄（No. ）に1、2、…、のように番号を記入して下さい

No.

日私教研記入欄

切り取り線

平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会教育懇談会および宿泊申込書

新規
 変更

申込み締切日：9月4日（火）

申込書送信先
JTB法人東京 教育第一事業部営業第四課
FAX：03-5909-8040

*登録No. _____
*受付日 _____

※JTB記入欄

都道府県名	学校名	電話（ ）	—
学校所在地		FAX（ ）	—

教育懇談会

※No.1欄に記載された方に、参加申込み者全員の教育懇談会に関する書類（参加確認証・参加費請求書等）をお送りいたします。
※申込み者数が9名以上の場合は、恐れ入りますが、本申込書をコピーしてご使用ください。（2枚目の申込書にも上欄に学校名を記載してください。）

No.	参加者氏名（ふりがな）	職名	No.	参加者氏名（ふりがな）	職名	No.	参加者氏名（ふりがな）	職名
例	宮 沢 賢 治（みやざわけんじ）	教 諭	3	（ ）		6	（ ）	
1	（ ）		4	（ ）		7	（ ）	
2	（ ）		5	（ ）		8	（ ）	

宿 泊

※No.1欄に記載された方に、参加申込み者全員の宿泊に関する書類（予約確認証・参加費請求書等）をお送りいたします。
※申込み者数が6名以上の場合は、恐れ入りますが、本申込書をコピーしてご使用ください。（2枚目の申込書にも上欄に学校名を記載してください。）

	氏 名（ふりがな）	性別	禁煙・喫煙	宿 泊（各日、左側→第1希望・右側→第2希望）				同室希望者氏名			
				10/10（水）	10/11（木）	10/12（金）	※ツインルーム等1室2名以上の宿泊をご希望される方は同室の方の氏名をご記入ください。				
例	宮 沢 賢 治（みやざわけんじ）	男	喫 煙	×	×	B-1	C-1	B-1	C-1	(氏名) なし	(備考)
1	（ ）										
2	（ ）										
3	（ ）										
4	（ ）										
5	（ ）										

※お申し込みはすべて先着順になります。予約多数の場合は他のホテルまたは条件のご提示をさせて頂く場合がありますので、ご承知おき下さい。

宿泊予約の確認について

お上記の予約を締切らせていただいた後に、宿泊箇所の確定をさせていただきます。従いまして、宿泊箇所の通知については、締切り後の宿泊予約確認書の発送をもってお知らせさせていただきます。

個人情報について

お預かりしました個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩、不正利用、改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、保有の必要がなくなった個人情報については、確実に、かつ、速やかに消去します。

平成24年度 第60回全国私学教育研究集会岩手大会 オプションツアー申込書

<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更	申込み締切日：9月4日（火）	申込書送信先 JTB法人東京 教育第一事業部営業第四課 FAX：03-5909-8040	*登録No.	
			*受付日	

※JTB記入欄

都道府県名	学校名	
学校所在地	電話 () -	
	FAX () -	

オプションツアー

※No. 1 欄に記載された方に、参加申込み者全員の宿泊に関する書類（予約確認証・参加費請求書等）をお送りいたします。
 ※申込み者数が7名以上の場合は、恐れ入りますが、本申込書をコピーしてご使用ください。（2枚目の申込書にも上欄に学校名を記載してください。）

	氏名	ふりがな	性別	希望コース 「南三陸町コース」「平泉コース」のいずれかを○を付けてください。(26頁参照)	宿泊ホテル（ホテル千秋閣） 部屋タイプの希望をA～Fのタイプから選び、○をつけてください。(27頁参照)	禁煙あるいは喫煙の希望に○をつけてください。	同室希望者氏名 ※和室の相部屋・洋室のツインルームをご希望の場合、同室希望の方の氏名をご記入ください。
例	宮 沢 賢 治	みやざわけんじ	男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	柳田 国男 太宰 治
1			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	
2			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	
3			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	
4			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	
5			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	
6			男・女	南三陸町 ・ 平 泉	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F	禁煙 ・ 喫煙	

※宿泊ホテルの基本コースは和室の相部屋(4人～5人部屋)になります。(同室のご希望人数により当方で部屋割をいたしますので、ご了承ください。)
 ※宿泊ホテルの洋室部屋数は限られておりますので、先着順に受け付けます。ご希望に添えない場合は基本コースとなりますのでご了承ください。

宿泊予約の確認について	上記の予約を締切らせていただいた後に、宿泊箇所の確定をさせていただきます。従いまして、宿泊箇所の通知については、締切り後の宿泊予約確認書の発送をもってお知らせさせていただきます。
個人情報について	お預かりしました個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩、不正利用、改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、保有の必要がなくなった個人情報については、確実に、かつ、速やかに消去します。



写真：震災前の釜石大観音と釜石港（釜石市）

東日本大震災で犠牲となった尊い生命のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々へのお見舞いと一日も早い復旧復興にご支援を申し上げます。

(表紙) 左上：銀河鉄道SLのイメージ（宮守村） 右上：カッパ淵（遠野市）
左下：北上川河畔と岩手山（盛岡市） 右下：新緑の金色堂（平泉市）